

ききょう通信

2022年8月号



2022年8月5日発行

桔梗が丘自治連合協議会(桔梗が丘市民センター内)
〒518-0626 名張市桔梗が丘6番町1-131-4
TEL/FAX 65-1206 ✉koho@kikyogaoka.jp

6,029世帯・13,930人(2022年7月1日現在)
+12世帯↑ +13人↑(前月比)

スマホ初心者にもやさしい“ほっとまち”桔梗が丘の情報発信

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の活用を始めました

桔梗が丘自治連合協議会では、昨年の住民アンケート調査で若い世代からSNSでの情報発信の要望が多くあり、これに応えるため段階的に取り組みを進め、「ききょう通信」や「ホームページ」を通じての情報発信に加えて、8月からラインやフェイスブックによる情

報発信を始めました。

SNSの利活用の仕方などで世代間ギャップが大きいと言われている昨今、住民の皆さんにSNSを気軽に活用してもらえるよう、市民センター生涯学習講座「スマホ教室」を開催するなど普及啓発をしていきます。

SNSで協議会の情報を発信しています



ライン

市民センターの情報をLINEで届けます。下のQRコードを読み込んで友だちに追加できます。



フェイスブック

協議会では写真や文章で部会の活動状況等をタイムリーに投稿しています。

協議会公式アカウント登録で、住民の皆さんと情報の共有、交流ができます。

フェイスブックは実名での登録が必須です。写真や文章を日記形式で投稿して、利用者同士でコメントを付けることもできます。



桔梗が丘自治連合協議会ホームページ



eまちなばり 🔍 検索



名張市地域づくりポータルサイト「eまちなばり」から桔梗が丘自治連合協議会のホームページが検索できます。

また、市内15地域それぞれのまちづくりの活動状況も閲覧できます。

広報紙「ききょう通信」

従来どおり毎月5日に広報誌「ききょう通信」を発行して、桔梗が丘の情報を各戸に届けます。



市民センターロビーでWi-Fiが無料です

ロビー内はケーブルテレビ(ads)設置の無線ルーターが自由に使えます。



QRコードからの接続が便利です

スマホ等に予めQRコードリーダーをインストールし、アプリを開いて枠内にQRコードをかざすと、URLを読み込んでインターネットに接続できます。



QRコードリーダー

お助けセンターの支援スタッフを募集しています



お助けセンター
山本センター長

お助けセンターは、高齢者の見守りとふれあい交流を目的として日常生活支援、外出支援、配食支援の3部門のサービスを提供し、利用者の皆さんから喜ばれています。
現在、支援スタッフの不足と高齢化により、3部門とも利用者の依頼にすべて対応できない状態となっています。支援スタッフを募集中です、皆さまの協力をお願いします。
ボランティアスタッフについての問い合わせは、お助けセンター事務局 ☎65-3100まで。

配食支援



食事の確保が困難な方などにお昼の弁当を届けています。料理が得意な方や、弁当の配達をしてくれるボランティアを募集中です。

日常生活支援



掃除、庭木管理、日曜大工、電球交換等高齢家庭の困りごとを支援しています。現役時代の得意分野で楽しくボランティア活動をしませんか。

外出支援



高齢者で外出困難な方をドアツードアで支援しています。外出支援の趣旨に賛同する75歳以下の方を運転ボランティアとして募集しています。

お助けセンター事務局



毎週月・金曜日9時から12時まで電話、FAX、来訪による利用者からの申し込みや利用者登録、ボランティアスタッフの受付などを行っています。



パンク修理中の杉中さん



北中学校のパンク修理も現在は減少、健康が続くかぎり両校の活動を継続したいと話していました。

北中学校から「学校功労者表彰」
令和4年6月22日、北中学校から学校功労者として杉中清哉さん(4番町)が表彰されました。
杉中さんは、令和2年4月桔梗が丘中学校移転と同時に旧中京銀行交差点で交通見守りをし、両校の自転車通学生徒のパンク修理ボランティアとして活動しています。

「三刀流+α」を目指して

健康人

現役57歳の時、松尾さんが生まれ育った名張市丸之内の実家をリフォームして、福祉の理想郷・名張夢づくりサロン【よってだあこ7号店「結」】を開設。

以来15年間、近隣住民や社協、まちの保健室、名張市民センターなどの支援を受けて、近所の高齢者のみならず、障がい者施設からも参加がある昼食カレーライスのほか、映画会や健康セミナー等を開催。名張と桔梗が丘を行き来しています。

また、40年暮らす桔梗が丘では、60歳の時に区長をして以来地域活動に目覚め、お助けセンターで日常生活支援・外出支援などの活動も。



「結」ふれあいサロン

〈できることを、できる時に、躊躇なく〉をモットーに、最近では茶道や相撲甚句、家庭菜園にもチャレンジ。まだまだ頑張る松尾さん。



松尾政則さん
(南1番町)

通学する子どもたちの安全を見守ります

通学路花いっぱい運動の一環として、6月25日(土)桔梗が丘南小学校と桔梗が丘東小学校で花苗を地域の皆さんに配布しました。
大きくなった花苗を地域の皆さんが通学路や公園に植栽し、水やりや世話をし、通学する子どもたちの安全を見守ってもらいます。
花苗の植栽は、桔梗が丘小学校区でも行われました。



子どもたちと地域の絆づくり事業部会

地区集会所で楽しく活動

西6番町「あかね会」



桔梗が丘西6番町住民の親睦と地区の融和を図ることを目的として、平成10年に設立された「あかね会」は自治会の組織として活動。年齢に関係なく地区の住民は誰でも入会できます。毎月1回(第4日曜日午前中)西6番町集会所で定例会を開催し、自治会の情報交換やクイズなど、肩の凝らない遊びやゲームを楽しんでいます。また、年間を通じてお花見やカラオケ大会、温泉旅行などで住民の親睦を深めています。分科会では「カラオケ」や「麻雀」をしています。「明るく楽しい会の活動に奮ってご参加下さい。年会費は1,200円、見学も歓迎します」と、事務局の柳内武則さん=写真。連絡先☎65-8926



定員予約制で待望のコンサート開催

「桔梗グリーンクラブ 第14回演奏会」

男声合唱団「桔梗グリーンクラブ」の演奏会が6月26日(日)、3年ぶりに開催されました。



この日の演奏を心待ちにしていた来場者は、クラシックから民謡まで重厚な男声合唱の響きを聴き入っていました。

「シリウス セタコンサート」

7月3日(日)、ほっとまち茶房ききょう主催の「シリウスセタコンサート」が開催され、参加者は懐かしい流行歌やジャズの名曲に手拍子を打ち、舞台と開場が一体となって楽しいひとときを過ごしました。



ギャラリーで個展

7月号「ほっとまち」趣味で紹介のなら棕本茂和さん(西6番町)がギャラリーで「佛画展」を開催されました。



ギャラリーで個展やグループ展をしてみたいかがですか。詳しくは市民センターへお問合せ下さい。

サークル紹介

vol.3

純の句会(俳句)

2017年10月に桔梗が丘市民センター主催の俳句講座として北村純一先生に半年間教えていただきました。

翌年4月に受講したメンバーで俳句のサークル「純の句会」を発足し、今年の4月で5年目を迎えました。

毎月第1木曜日13時30分から2時間、北村先生の指導を受けて楽しく俳句を詠んでいます。現在新会員を募集中です。



純の句会 作品展

9月1日(木)～30日(金)
桔梗が丘市民センターロビー

サークルの問合せは市民センター ☎65-1206 まで

お元気ですか! まちの保健室です

おじゃま
まち保

- 桔梗が丘市民センター
8月10日(水) 13時30分～15時30分
- 桔梗が丘西第2集会所
9月27日(火) 13時30分～15時30分

限定企画

「認知症サポーター養成講座」開催

8月31日(水) 14時00分～15時30分
桔梗が丘市民センター講堂で開催します
7月28日(木)から予約受付中 定員50人
桔梗が丘まちの保健室 ☎65-1299

名張ケンコー! マイレージ (認知症サポーター養成講座参加の方のみ対象)

シリーズ

本当はすごいラジオ体操 (7回目)

体をねじる運動

胴体の主要な筋肉を伸ばし、腹部の圧迫を除きます。

- ・腕のふりを利用して、腰をしっかりどねじります
- ・腕を斜め後ろにふり上げるときには、視線は手先を見ます
- ・脚は開いたまま動かさないように気をつけましょう



お知らせコーナー

お知らせに関する問合せ、申込先は、
 桔梗が丘市民センター内
 桔梗が丘自治連合協議会 ☎65-1206まで



桔梗が丘
自治連合協議会HP

防災・犯罪被害を考える講演会

9月10日(土) 9:30~12:00
 桔梗が丘市民センター 講堂

講演1 「特殊詐欺の被害防止について」
 三重県名張警察署 生活安全課課長 池田敏郎氏

講演2 「スーパー台風・豪雨から身の安全を守る」
 みえ防災コーディネーター
 桔梗が丘自治連合協議会 自主防災推進グループ長 竹森喜慶氏
 生活安全部会

公開講座講演会
 忍者の里から江戸へ
 講師 俳句作家小説家 北村純一氏
 誕生の秘密

9月11日(日)

開場:13:00 開演:13:30
 桔梗が丘市民センター 講堂
 桔梗が丘市民センター

NEWS! 「花しょうぶを描く」絵画作品展 ほっとまち茶房 ききょう

猛暑が続いた6月下旬、石川勉先生(4番町)指導の絵画サークルのみなさんが描いた「花しょうぶ」をロビーに展示して、来館者に季節を感じてもらいました。



「幼稚園・保育園児作品展」

カタツムリ、てるてるぼうず、かえる、あじさいをモチーフにした可愛い桔梗が丘幼稚園児の作品「雨とすてきな なかまたち」が7月、市民センターロビーいっぱいになりました。8月は、桔梗が丘保育園児の作品を展示しています。



市民センターからのお知らせ

「桔梗まつり」が10月15日(土)、「市民センター祭」10月22日(土)・23日(日)開催に伴い、下記のとおり、桔梗が丘市民センター、南市民センターは利用できません。

10月14日(金)、15日(土)、21日(金)、22日(土)、23日(日)

開催日時	行事	備考	主催
9月8日(木)、9月22日(木)	リバイバルよくバリ青春体操(14時~15時)	桔梗が丘市民センター講堂	市民センター
9月 9日(金) 10:00~12:00	リズム体操	桔梗が丘市民センター講堂	健康推進部会
9月16日(金) 10:00~12:00	おひさま市場と月一マルシェ	1番町商店街空き店舗前	おひさま市場 毎週火・金曜日
9月20日(火) 10:00~11:30	ききょうなかよし広場	桔梗が丘市民センター講堂	地域福祉部会 (民児協)

コロナ対策のため行事日程が変更になる場合があります

市民センターロビーの大きな七夕飾りに、たくさん願いの短冊が吊ってありました。ウクライナが平穏な日々にも早く戻れますように。
 (編集スタッフ一同)



4番町 きむたくサロン作

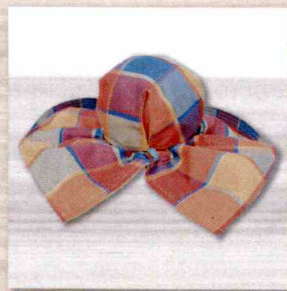
SNSは使い方がわからないのでと言われる方が多いですが、日頃から使っている人にそれぞれの特徴を教わればお互いの交流の輪が広がります。活用しやすいSNSから挑戦してみたいかがでしょうか。

編集後記



垣内恵子さん (6番町)

思い通りに仕上がると嬉しくても出かけたくなくなります。布、針、糸は私の健康の魔法使いです。



洋裁「帽子」

「ほっとまち」趣味